

2025年7月4日

日本銅学会第65回講演大会 「テーマセッション」の講演募集案内

日 本 銅 学 会
第65回講演大会
実 行 委 員 会

日本銅学会では、第65回講演大会の最終日（2025年11月2日(日)）に、以下の内容で「テーマセッション」を開催します。

つきましては、関連する研究内容の講演を広く募集しますので、多数のお申込をお願い申し上げます。

■ テーマセッション題目

「3Dプリンタ関連技術」

■ 開催の趣旨

近年、3Dプリンタ技術は急速な発展を遂げ、製造業をはじめとする多くの分野で活用が進んでいます。当初は樹脂材料の積層造形が主流でしたが、技術革新により金属材料の適用が可能となり、特に高性能な金属部品の製造において新たな可能性を切り拓いています。

その中でも銅材料への応用は、熱伝導性や電気伝導性に優れることから、電子部品や冷却機構の製造などで大きな期待を集めています。しかし、銅合金の3Dプリンティングには特有の課題もあり、材料設計や造形プロセスの最適化が求められています。近年の研究開発により、粉末冶金やレーザー積層技術の適用が進み、従来の加工方法では難しかった形状や機能を備えた部品の造形が可能となるなど、技術的進展が著しい分野です。

本テーマセッションでは、3Dプリンタ技術の発展の歴史と現状、銅材料への応用に関する周辺技術の動向や最新の取り組み、そして今後期待される展望について議論します。伸銅業界を含む多くの関係者にとって有益な情報を提供し、技術のさらなる発展に向けた交流の場を創出することを目的としております。皆様の積極的なご参加をお待ちしております。

■ 講演申し込み

基調講演および依頼講演の準備は事務局を中心に進めていますが、本テーマセッションに関連する研究内容の一般講演を広く募集します。

申し込み方法は発表資格を含めて、基本的には一般の講演申込と同じですが、申し込みフォームでお申し込みの際に、講演の種類として「テーマセッション」をチェックしてください。

- ・申し込み締切 : 2025年8月 8日（金）
- ・概要原稿提出締切 : 2025年8月31日（日）
- ・発表時間 : 1発表15分間（発表10分＋質疑応答5分）の予定
- ・発表日 : 2025年11月2日（日）講演大会最終日の予定

※本テーマセッションで募集する一般講演は、他のセッションの講演と同様に、原則新規内容の発表に限定いたします。学生による発表は「学生優良講演賞」の候補となります。

※また、本テーマセッションで発表いただいた一般講演は、他のセッションの講演と同様に、原則2026年8月に出版予定の日本銅学会誌「銅と銅合金」に論文を投稿していただきます（規定の投稿料が発生します）。

■ オーガナイザー

（正）千星 聡（島根大学）

（副）村松尚国（日本ガイシ㈱）

■ 世話人

永瀬丈嗣（兵庫県立大学）、森下浩平（九州大学）

坂本敏夫（三菱マテリアル㈱）、宮原良輔（DOWAメタルテック㈱）、

■ 依頼講演（仮）：（敬称略・順不同）

No	所 属	講演者	講演テーマ（仮）
1	東金属産業(株)	大隈様	3Dプリンティング技術
2	福田金属箔粉工業(株)	杉谷雄史	3Dプリンタ用銅合金粉末の作製技術
3	ティーケー エンジニアリング(株)	天谷様	銅合金の3Dプリンティング事例
4	九州大学	森下浩平	金属粉末の溶融現象
5	大阪大学	小泉雄一郎	積層造形材の組織形成
6	ものづくり大学	岡根利光	砂型造形技術とその応用

■ 問い合わせ先：日本銅学会 事務局

〒110-0005 東京都台東区上野1-10-10 うさぎやビル5F

一般社団法人 日本伸銅協会 内 栗原、服部、杉本

TEL：03-6803-0587、FAX：03-3836-8808

E-mail：dou-gakkai@copper-brass.gr.jp